

糖尿病治療の

取り組み報告

徳島市で県民会議

徳島県や県医師会、大学など16団体でつくる県糖尿病克服県民会議が、徳島市内の徳島グランヴィイリオホテルで開かれ、各団体が糖尿病の治療や予防に向けた取り組みを報告した。

船木真理徳島大学病院糖尿病対策センター長は、2008年度から1千人規模の県民の生活習慣と糖尿病の関連などを調べている疫学調査について説明。

いけだスポーツクラブ(三好市)の大西真知子クラブマネージャーは、市民を対象に運動や食生活を1年間指導した事業の成果を紹介し「肥満傾向が高い小学生にも拡大したい」と話した。

(佐藤亮)